

令和2年11月分

第40回 文化祭について（ご案内）

福祉ことひら第105号

415のわ会報

琴平町企画防災課

町民の皆様へ

琴平町立教育集会所 所長 山下 敏信
琴平町立デイ・サービスセンター 館長 吉田 広美
琴平町ふれあい交流館 館長 平井 浩嗣

公省
印略

2020年度 第40回 文化祭について（ご案内）

時下、皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、格別のご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、2020年度の文化祭を教育集会所、デイ・サービスセンター及びふれあい交流館の共催で下記のとおり開催いたします。ご多忙中とは存じますが、是非ご来場下さいますようご案内申し上げます。

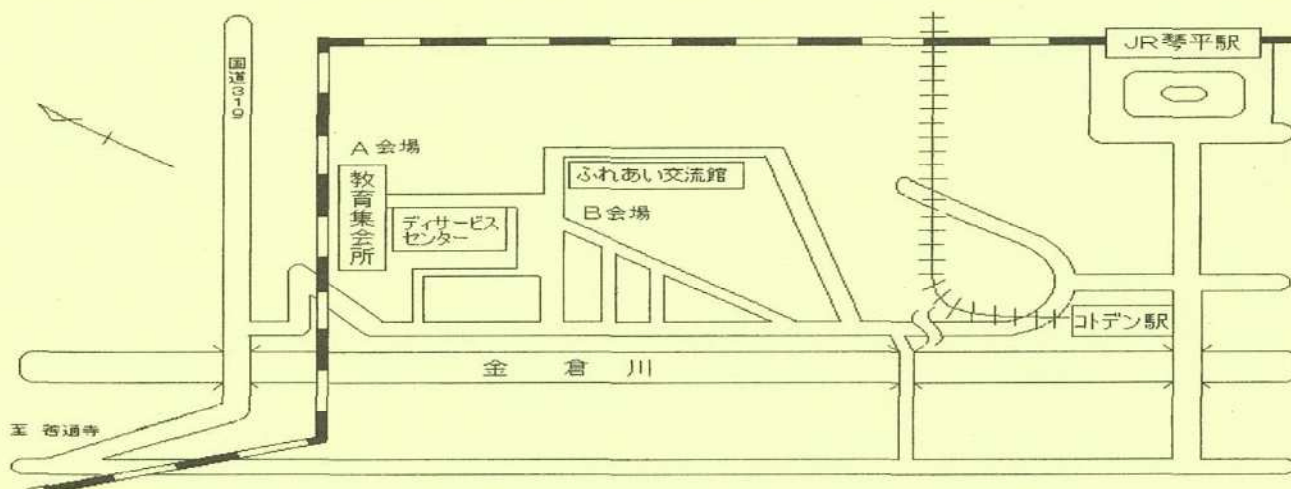
記

1. 日 時 2020年12月8日（火） 9時～18時
9日（水） 9時～15時

2. 場 所 A会場 琴平町立教育集会所
〔琴平町苗田1020-1〕TEL（0877）73-5870
各種団体の作品展 生花展示 活動報告

B会場 琴平町ふれあい交流館
〔琴平町苗田995-4〕TEL（0877）73-3891
町内保育所、幼稚園、小学校、中学校、園児・児童・生徒による作品

3. テーマ 『つながろう今こそ 心の絆 あたたかいまち 琴平町』



※ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、お越しの際はマスクの着用及び手指のアルコール消毒のご協力をお願いいたします。

※ 密集を避けるため、各会場には入場制限を設けさせていただきます。

編集発行/
 社会福祉法人
 琴平町社会福祉協議会
 仲多度郡琴平町榎井891-1
 TEL 0877-75-1371
 E-mail info@k-wel.or.jp
 HP http://www.k-wel.or.jp

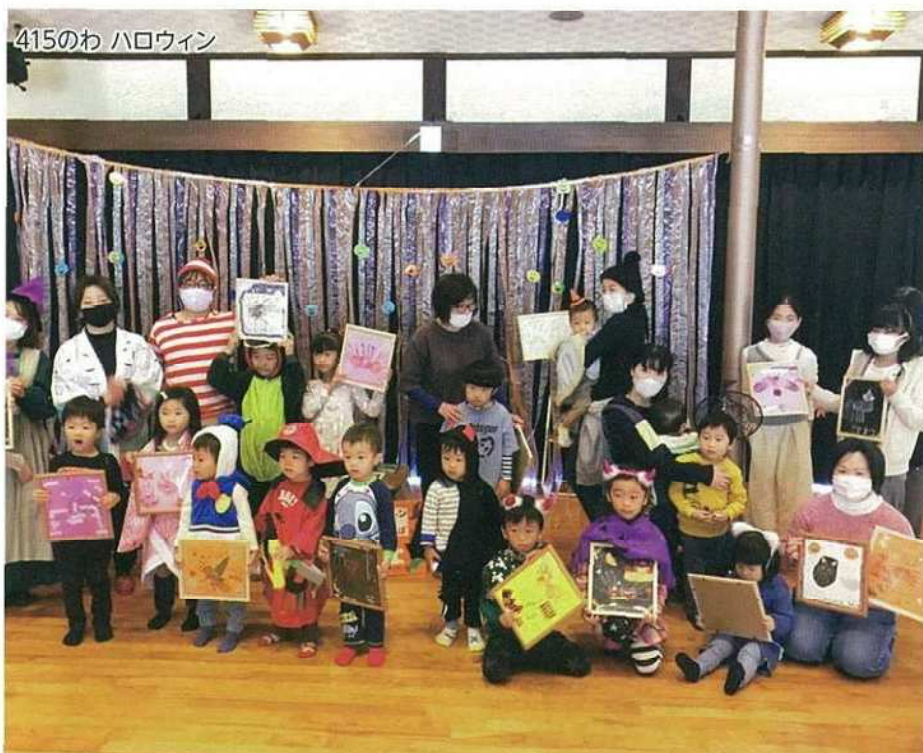
福祉 ことひら



2020
 11
 シャントセナ
 合併号
 第105号



- 2 3 … 地域包括支援センター業務紹介
- 4 5 … 地区ネット活動紹介
 ・こびらアイネット ・榎井ハッピーネット
 ・五條互助ネット ・楽集館あったかネット
- 6 … お宝人材 みんなの掲示版
- 7 … 朝市特集 物品貸出について
- 8 9 … 事務局通信 シャントセナ
- 10 … チャリティー募金 善意の寄付 収集ボランティア 広告



415のわ ハロウィン



赤い羽根共同募金学校募金協力

琴平中学校



琴平小学校



榎井小学校



にんにく植え付け (象郷小学校 4年生)



象郷小学校

今月の
 特集

地域の皆さんの「安心」をサポート！

琴平町地域包括支援センター



<<<こんな取り組みもしています>>>

能力向上 頭のげんき塾

毎月第2水曜日(8月~3月)
認知症予防を目的に
主に脳トレをしています。



石井 一弘さん

日頃から何かしたいと思っていました。そんな中、頭のげんき塾を見つけて、参加してみることができました。色んな人と話ができて毎回楽しみにしています。



こんぴらすこぶる元気塾

毎週木曜日(9月~11月 全10回)
いつまでも元気に動けることを目的に
運動やストレッチをしています。



溝淵 益穂さん

運動や色々な人と会話することによってストレスを解消し活力の源になっています。92歳になった今でも家事は自分でできていくが、更に健康寿命を延ばしていくためにこれからも参加したいと思っています。



おれんじカフェ「わ」

毎月第3火曜日
認知症の家族に関する悩みや
介護の悩みを共有しています。



サポーター
大西 静子さん

家族の介護の悩み抱える方たちが思いを打ち明け、ほっとできる場所づくりにしています。1人でも多くの方が心に余裕が持てるようになればと思います。



サポーター
渡辺 峯子さん

アットホームな雰囲気です。普段の思いを口に出したり聞くことでみんなの癒しの場になっています。明日も頑張ろうと思える場所です。

出前講座を行っています。

ご希望の曜日、時間帯にお問い合わせください。

琴平町地域包括支援センターです! 地域の皆さんが安心して暮らせるようにサポートします。

家族のこと...



母の介護を
しているが、
声を荒らげて
しまう

お金のこと...



歳をとってきて
お金の管理をする
自信が
なくなってきた

認知症のこと...



父親の
物忘れが
ひどくなって
心配...

健康のこと...



最近足腰が
弱くなった...
将来寝たきりに
ならないように
したい

困っていること、
心配なことは
ありませんか?

介護のこと...



介護保険を
利用したいけど
どうすればいいのかわからない

近所の高齢者のこと...



最近、
近所の高齢者を
見かけなくなって
心配...

このほかにも高齢者に関する相談や悩みを受け付けます!

琴平町地域包括支援センター

☎0877-75-6880
(24時間電話対応可)

いま、各地区ネット（地区地域福祉推進連絡会）ではこんな活動をしています。

「地区ネット」とは…

各地区の住民の代表や各ボランティア団体、学校、PTA等が地域にある生活課題や福祉課題を話し合い、解決に向けて活動を行っています。

五條地区

五條互助ネット

10月1日(木)に五條互助ネットを開催しました。今回の会では、「コロナ禍における五條互助ネットの活動」について協議が行われました。

現在コロナウイルス感染拡大の影響で自治会や地域の団体が活動を自粛したり、縮小されている中、五條地区においても水路清掃や自治会集會の中止による孤立等、身近なところで様々な影響が出ています。

こうした影響を軽減し無くしていくために、できるだけ自治会内で意思疎通をはかり、コロナウイルス感染防止活動や詐欺への注意喚起等を情報共有しました。

また、「コロナ禍における防災対策」についても協議し、コロナウイルス感染予防を踏まえた災害時の避難について互に視察と意見交換をしました。

「避難場所に行くだけが避難ではない。」

在宅避難も視野に入れ各自が避難の方法や手段を日頃から



考えておくことが重要だと話し合われました。五條互助ネットでは今後も、可能な限り皆が交流・活動を続けていけるよう協議していきます。

象郷地区

楽集館あつたかネット

9月10日(木)に本年度第2回楽集館あつたかネットが開催されました。この会では、コロナ禍の影響にて、2年前から開催してきた「楽集館ふれあい交流会」を中止する事が決定されました。昨年度の交流会が非常に盛況であつた為、とても残念な結果になってしまいました。

また、楽集館あつたかネットの防災活動テーマである「黄色いハンカチ運動」の取り組みにおいては、活動実施に向けて、象郷地区の住民の方に楽集館あつたかネットの活動を



知ってもらうためにどうしていくか協議しました。地域福祉懇談会で自治会長や福祉委員の方々に伝えたり、象郷地区にチラシを配布してはどうか等、まずは今できる活動を行っていきなりたいと思います。

象郷地区の住民の方々に安心して過ごしやすい生活を送って頂けるような取り組みを今後も行っていきなりたいと思います。

琴平地区

こんぴらアイネット

9月25日(金)に、こんぴらアイネットを実施しました。今回は、防災活動やこんぴら朝市について話し合いました。皆が疑問に思っていることから、実際に避難したことを想定してどのように取り組んでいくのかを町役場の企画防災課の方を交えて新型コロナウイルスへの感染防止の観点も含めて話し合いました。琴平地区での防災訓練についても検討しました。

今後も話し合いをしていくことで、地域の皆様が安心して安全に暮らしていくことができるよう取り組んでいきたいと思ひます。



こんぴら朝市では、今後の開催内容についても協議していきました。買い物に困っている方達のために、どのようなことをしていくことができるのかを今後も検討していきたいと思ひます。そして、今まで以上によりたくさんの方にお越し頂けるようにしていきたいと思ひます。

榎井地区

榎井ハッピーネット

榎井地区では8月18日(火)と9月29日(火)に榎井ハッピーネットを行いました。現在、県が算出した榎井地区の詳細な浸水深のデータをもとに、毎年行ってきた「榎の木フェスタ」でどのように活用できるか議論を続けています。浸水深とは洪水時にその場所が何メートルの深さまで水に浸かるか、を示したものです。

今年度は新型コロナウイルスの影響もあつて「榎の木フェスタ」は中止になりましたが、別の形でも進めようという協議をしました。地域全体で一度にイベントが困難であるため、小規模な真まりから進めようということになりました。まずは自治会真まわりを中心に災害についての講演・説明会を開催



して、来年度の「榎の木フェスタ」に向けての協力を求めていく予定です。

これまでの「榎の木フェスタ」にならなくても「榎の木オーケストラ」といった形で、実際の現場で浸水深データをもとにラインテープなどを貼ってみて机上の話よりも実体感を持つてもらおう、など案は様々出ています。「榎の木フェスタ」を通じて築いてきた地域の関係を絶やさないよう、皆様とともに進めていきたいと思ひます。

こんぴら朝市

買い物に困っている方たちのために始めた「こんぴら朝市」。毎月第2第4日曜日に開催するようになって、ようやく定着してきたかと思うさなかに新型コロナウイルスが世界中で蔓延するようになりました。そのため春にはしばらくお休みが続きましたが、夏前から再開しました！

再開後は新店舗が増えてにぎやかさも増えました。また先着順ですが夏場はかき氷、秋以降は綿菓子の無料配布も行っております。日々改善を目指しておりますので、どうぞ足をお運びください！

11月・12月
第2・第4日曜日は
ミニチャリティーします！

令和3年より、こんぴら朝市は皆様のご要望により
日曜日から金曜日に変更します。

令和3年1月8日(金)9:00～開催いたします。

また、出店して下さる方を募集しています。
お問い合わせ、お待ちしております。

問合せ こんぴら朝市実行委員会(事務局、琴平町社会福祉協議会 担当:山崎) ☎ 0877-75-1371

お知らせ
&
募集



琴平町社会福祉協議会では様々な**活動用機材の貸出**を行っております。
お困りの際にはぜひお問い合わせください。

【貸出物品】

- ① 車いす (1日100円より/1ヵ月800円)
- ② テント
- ③ プロジェクター
- ④ スクリーン
- ⑤ かき氷機
- ⑥ ポップコーン機
- ⑦ 綿菓子機
- ⑧ 高齢者疑似体験セット



福祉車両

利用条件

- (1) 病院、診療所、社会福祉施設等利用のための外出
- (2) その他、協議して必要と認められる外出
- (3) 実費として燃料代: 1 km = 30円

車名	タント
定員	3人(車いす込み)

※車いすのまま乗れます

※②～⑧は町内への貸出は無料
(営利目的の場合は料金が発生する場合があります)

問合せ 琴平町社会福祉協議会
☎ 0877-75-1371

地域のお宝人材 突撃インタビュー

【吉田敏子さん：琴平地区】



まずは、『ウォークアミーガ』という名前が活動されているようですが、どんな意味ですか？



‘歩く女友だち’というスベイン語から私が創った言葉よ。毎月第1金曜日と第2・4月曜日に金田羅さんの表参道や裏参道を歩いとるんよ。もう10年以上になるかなあ。



『ウォークアミーガ』の活動を始めたきっかけは何ですか？

もともと歩くのが好きで名前を付けて前から歩いてきたんよ。どうせならご飯も食べて、食べる前に歩こう！となって仲間うちで始めたんよ。歩くのも楽しみ、喋るのも楽しみ、食べるのも楽しみ。毎回5～6人のメンバーで歩いて喋ってランチを食べるよ。…あちこちで面白い物して経済効果もあるし、町の人も喋りもするんよ。

取材の間、何度も豪快に笑う吉田さんですが、「足元を照らすような活動がしたい」と話す姿に、真気と元気をもらいました。特に窓口や受付は設けていませんが、今では口コミでウォークアミーガの輪が広がっています。また町内飲食店の応援も意識されています。これからも琴平の町を元気にする活動を続けて欲しいですね。

琴平応援プロジェクト みんなの掲示板

【応募のあった所を取材させていただきます!!】

これから「福祉ことびら」で琴平町の気になる事や情報を発信していきたいと思えます。

Vol.001

第1回は、地元YouTuber(ローカルヒーロー)の「だーまりん」と「のぶっち」さんからの告知です。二人が地元YouTuberを志したきっかけは、新型コロナウイルスをきっかけに自粛になったことです。



youtubeチャンネル登録してね!!

チャンネル登録しました!



「のぶまりん」

※QRコードのアプリで読み取って下さい。
今後も募集していますので、取材希望の方はお問い合わせ下さい。 問合せ ☎ 0877-75-1371

YouTubeを観て少しでも琴平町のことを知り、紹介したお店にもたくさんのお客さんが行くことで地域活性化に繋がれば嬉しく思います。是非とも、琴平町に来る前にも観光客の方やたくさんの方にも観てほしいと思います。

友達達は落ち込み不安になり、お店も閉めて琴平町も元気がなくなってきたこと…向とか…町人も元気がなくなったこと…そんな思いからYouTubeチャンネルをきっかけに琴平町のことを発信していきたい。YouTubeを観て、元気になるってほしい、琴平町には、こんな場所やお店があることを、もっとたくさんの人に知ってほしい!!そんな思いを込めてYouTubeを配信しています。



だーまりん

のぶっち



吉田さん



吉田さん

まちのキッチン もぐもぐ通信

もぐもぐ
MOG MOG
通信
MOG MOG
通信

【大根】ビタミンCが豊富！免疫力を高めるのに欠かせない食品です。免疫力を高めてウイルスを寄せ付けけない身体を作りましょう！

《採取方法》大根おろしを多めに作ってタッパーに入れて冷蔵庫で保存。4～5日は大丈夫です。

注) おろした時、水分はしっかり切ってください。

☆毎日、最低小さじ一杯摂取しましょう！ウイルス撃退！



(ぶり大根)

ステーション行事予定表 (11/15～12/12)

日	月	火	水	木	金	土	日
11/15	16	17	18	19	20	21	
		生おがひイイ (半席) *半席は相談		生おがひイイ (半席) *半席は相談		生おがひイイ (半席) *半席は相談	
22	23	24	25	26	27	28	
こんがひ伊勢 (半席)		生おがひイイ (半席)		生おがひイイ (半席)		生おがひイイ (半席)	
29	30	12/1	2	3	4	5	
		生おがひイイ (半席)		生おがひイイ (半席)		生おがひイイ (半席)	
6	7	8	9	10	11	12	
		生おがひイイ (半席)		生おがひイイ (半席)		生おがひイイ (半席)	

☆12月の弁護士相談(要予約)は12月15日(火)です。

※新型コロナウイルス関連の動向で予定変更有

ことひらまちじゅう図書館企画

ちよつとことばうれしくなる勉強会⑥

台湾の魅力 元宵節

台湾文化の魅力の1つである

『祭り』を『絵本』で紹介

開催日時: 11月28日(土) 14:30～15:30

場所: ちよつとことば

参加費: 無料(定員10名)

連絡先: 75-1371(事務局 琴平社協)

ちよつとことば行事予定表 (11/15～12/12)

日	月	火	水	木	金	土	日
11/15	16	17	18	19	20	21	
		相談会 (半席) 10時～	キッズイイ 10時～				
22	23	24	25	26	27	28	
		相談会 (半席) 10時～	生おがひ伊勢 (半席) 10時～			もつとことばお話し (半席) 14:30～15:30	
29	30	12/1	2	3	4	5	
		相談会 (半席) 10時～	生おがひ伊勢 (半席) 10時～				
6	7	8	9	10	11	12	
		相談会 (半席) 10時～	生おがひ伊勢 (半席) 10時～				

楽集館利用予定表 (11/15～12/12)

日	月	火	水	木	金	土	日
11/15	16	17	18	19	20	21	
		半席済					
22	23	24	25	26	27	28	
		半席済					
29	30	12/1	2	3	4	5	
		半席済					
6	7	8	9	10	11	12	
		10時～15時 半席済					

※ちよつとことばでは、留守番をしてくれるボランティアさんや常時募集しています。
※買い物支援運転ボランティアさん、ちよつとことばお手伝いボランティアさんを募集しています。

事務局通信

シャントセナ (福祉ことひら合併号)

No.213 (令和2年11月号)

合併号発行に当たり

今回から「福祉ことひら」が発行される際には「事務局通信 シャントセナ」は「福祉ことひら合併号」として発行します。平成15年からは毎月社協として行ってきた事業の報告や思いを「事務局通信 シャントセナ」で発行してきました。地域に出ると「シャントセナ見たよ」とか「あんなシャントセナ見てないな」という声を聞くことがありました。その声が届きとなりました。皆さんの中では、社会福祉協議会のことをこの「事務局通信 シャントセナ」で知ったという方も中にはいるのではないかと思います。

「社会福祉協議会」は法律の中で明記され、全国の市町村にあります。しかし、住民から必要とされなくなった社協は、実際になくなってしまったところもあります。社会福祉協議会は、地域福祉を推進する団体として、その使命を果たすことが役割です。よく役場の一部とみられる方もいると思いますが、社会福祉法人の法人格を持った民間団体です。住民からの相談を一緒に考え、解決に向けていくために、個人の問題を地域の課題として捉え、点ではなく、面で仕組みを作っていくことが社会福祉協議会の大きな役割です。もちろん一つひとつの個別支援も専門職とつながりながら大切にしています。

社協がどんな活動をしているのか、どんなことをしているのか、がきちんと見えない限り、社協の存在意義というのではないと思っています。さらに国が「地域共生社会の実現に向けた地域づくり」

に関する社会福祉法の改正に伴い、全国の市町村で展開するようになります。琴平では、3年前からモデル指定を受けて、琴平で暮らす住民が安心して住んでいてよかつたと言えるようなまちづくりとして、「ささえ愛こんびら」を結成し、住民目線で地域の課題に向けた実践をしています。さらに地区ネット活動では、各地区での課題をもとに、役員の皆さんを中心に地域づくりを行っています。さらに、住民同士のささえあいを推進していくために、住民参加型サービスを行っていくと仕組みを考えています。その他に、住民が気軽に集え、孤独・孤立の防止と住民活動活性化のための拠点運営。地域活動の活性化のための赤い羽根共同募金の事務局を担い、住民の皆さんにご協力いただきながら琴平に住んでいてよかつたと思ってもらえるようなまちづくりを進めています。これだけでは、まだまだ分からない部分が多いと思いますが、今後とも何か困ったことがあれば、社会福祉協議会にご相談ください。さらに、昨年からの地域包括支援センターを受託し、様々な相談をワンストップで担える組織へと発展拡大しています。

これからも社会福祉協議会が発行している「福祉ことひら」と「事務局通信 シャントセナ」をご一読いただき、社会福祉協議会の活動を知っていただけたらと思いますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

チャリティー実行委員会からのお知らせ

「チャリティー募金」に ご協力よろしくお願ひします。

シャントセナ10月号に掲載した通り、今年の「チャリティー作品即売展」は中止となりました。このチャリティーの収益金から、町内の子ども、障害、高齢分野、その他の地域の活動に配分され、役立てていただいていたことができなくなります。琴平の地域を支える募金である「チャリティー募金」を行います。下記に振り込み及び琴平社協までご持参ください。よろしくお願ひします。

ミニチャリティー開催しています!

ご寄付いただいた洗剤類を本来ならチャリティーで販売する予定でしたが、社協事務所の前で販売しています。ぜひ社協にお越しの際にはお買ひ求めください。

※ここで得た収益金はすべてチャリティーとして配分され、地域福祉活動の資金の一部となります。



チャリティー募金

1口 1,000円～上限なし

○振込先
百十四銀行 琴平支店 普通 1117807
チャリティー作品即売展実行委員会
委員長 田中 武

善意の寄付



令和2年
7月11日～10月31日

皆様からの善意の寄付は琴平町の地域福祉に有効に活用させていただきます。厚く御礼申し上げます。

一般寄付として

○匿名 様より 200,000円
○匿名 様より 金一封(4件)

香典返しとして

○匿名 様より 10,000円
○為廣 豊明 様より 金一封
○岩佐 隆文 様より 金一封

使用済み切手・テレカ・入れ歯 収集ボランティア

令和2年7月11日～10月31日

使用済み切手・テレカ・入れ歯収集ボランティア・物品寄付にご協力いただきまして誠にありがとうございます。お野菜・果物等のご寄附も頂いており、給食サービスに活用致しております。

- (株)中野屋
- 国際ソロプチミスト こんぴら
- 河野 正廣
- (株)宮武商店
- ナカノヤ
- 近藤千恵子
- (有)岡田工業
- 村井 俊介

様
様
様
様
様
様
様
様



60歳以上の元気な仲間を求めています!

高齢者活躍人材確保育成事業

シルバーの魅力

もっと知りたい方や入会をご検討の方は、
県内各シルバー人材センターに
ぜひお電話ください。

- ☑ 年金以外の収入で余裕を得られます。
- ☑ 都合のいい時間に自分に合った働き方ができます。
- ☑ 適度な仕事は、健康寿命に大きな効果があります。
- ☑ 地元へ貢献でき、仲間作りに最適です。

- 事務
- 販売員
- 建物管理
- 家事援助
- 農業支援
- 自動車運転
- 除草・剪定
- 企業に派遣

公益社団法人 香川県シルバー人材センター連合会 ☎087-811-7880

公益社団法人
仲善広域シルバー人材センター

- 善通寺地区センター (善通寺市生野町783番地1) ☎63-1366
- まんのう地区センター (仲多度郡まんのう町吉野1926番地) ☎79-3911
- 琴平地区センター (仲多度郡琴平町櫻井817番地7) ☎75-0277

入会には、説明会での受講が必要です。毎月10日(まんのう)・15日(善通寺)・20日(琴平)でおこないます。(詳しくは各センターにお問合せ下さい。)



絵本文庫 どり～む



子育て・次世代支援 G

2020.11.1 発行

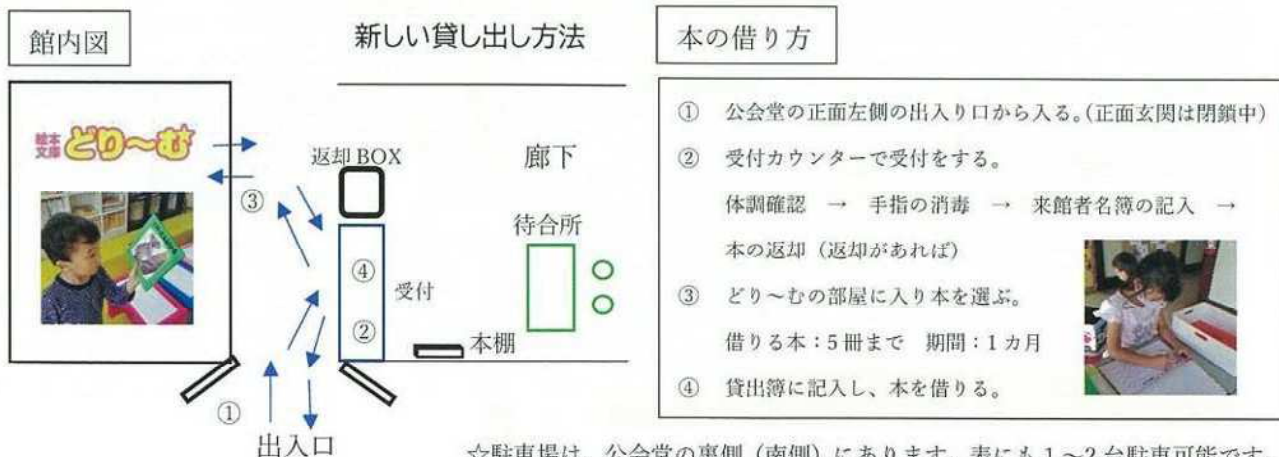
いつもとちがう 世の中だから…

こんなときこそ 貸し出し中！！（6月から再開）



絵本文庫『どり～む』は、赤ちゃんから大人まで利用できます。

（どり～む おすすめ絵本を掲載しています P4, P5）



☆駐車場は、公会堂の裏側（南側）にあります。表にも1～2台駐車可能です。
絵本文庫『どり～む』琴平町公会堂内 琴平町 975 番地 1

ワークショップ レポート

絵本作家スギヤマカナヨさんのオンラインワークショップ おもしろ スイカの 暑中お見舞いカード 大作戦！！

8月2日に、オンラインで絵本作家のスギヤマカナヨさんにご出演いただき、手紙のワークショップを開催しました。おもしろ手紙・切手の紹介や手作りカードの作り方などを丁寧に教えてくださいました。遠く離れていても、みんなと同じ時間を共有することができ、大変貴重な体験でした。いつかまた皆さまと楽しくイベントができることを楽しみにしています。

ZOOM オンラインワークショップ

絵本作家スギヤマカナヨさん



ユーモアいっぱいのおもしろスギヤマ先生!
分かりやすく丁寧に教えてくださって
ありがとうございます。

手紙って いいね!

お手紙がつながく、素敵なエピソード!

- 「この間、元教え子の女の子からスイカの暑中お見舞いをもらって、嬉しくって部屋に飾っています!」と近所に住む方から偶然話を聞くことができました。参加してくれた子が大好きな先生に送ったのね〜! 送った人の気持ちが伝わったようで私まで嬉しくなりました!
- いつも一緒に散歩に行く近所のおばあちゃんから、ブドウを頂いたので、お礼のハガキを送りました。すると後日、玄関にイチジクが! お手紙がつながく素敵な贈り物をいただきました!



あなたも、大切なだれかに手紙を送ってみませんか!

1年間で振り返って

新型コロナウイルスの影響で、2月29日から早稲町公会堂が閉鎖になり、絵本文庫「どりーむ」も閉鎖することができました。ようやく再開できたのは、6月に入ってからです。入場制限があるため、現在は絵本の貸出しのみ行っていますが、10月18日は公会堂の大ホールで8か月ぶりのおはなし会を実施することができました。久しぶりに子どもたちの美しい声に包まれ、とても幸せな気持ちになりました。私たち「4.15」には、子どもたちの健やかな成長を願い、応援しています。



スギヤマカナヨさんの 絵本紹介

ワークショップで紹介された絵本
絵本文庫「どりーむ」にもあるよ!



『マナーのえほん 心をこめて 春夏秋冬』
作 スギヤマカナヨ (講談社)



『おもしろ! 楽しい! 手紙のひみつをたんけん!』
『ゆうびん 手紙を楽しもう!』
『春夏秋冬・12か月 手紙を楽しもう!』
作 スギヤマカナヨ (偕成社)



『おもしろ! 楽しい! 手紙のひみつをたんけん!』
『ゆうびん 手紙を楽しもう!』
『春夏秋冬・12か月 手紙を楽しもう!』
作 スギヤマカナヨ (偕成社)

手紙を楽しもう!



2020.11.24 『もりちゃんとからだあそび』 2019.12.22 『クリスマス会』 2020.1.26 『お正月あそび・おはなし会』
2020.10.18 『ハロウィンおはなし会&手形アートでおぼけを撮ろう』 公会堂大ホールにて
感染対策にご協力いただいたみなさまから美術することができました。
2020.2.15 講談社全国訪問 おはなし隊! 絵本対談にご協力いただいたみなさまから美術することができました。
絵本小学校にて

応援メッセージ

みんなの声！！

ご紹介させていただいた方々をはじめ、多くの方に関わっていただき、私たち“415のわ”は、とても幸せです。子どもたちも、皆さまとの関わりから様々な経験を重ね、感受性豊かに成長していることでしょう。どうぞこれからもよろしくお願いいたします。(眞鍋 陽子)

415のわ
石井 泰弘さん



子ども達、子育ての方達の居場所として、絵本文庫“どり〜む”を2013年に開館して7年になります。この間、多くの方々に交流を楽しんでもらいました。著名な絵本作家をはじめ、色々な方との交流も提供できました。子育ての皆さんにとって居場所の少ない我が町ですので、もっともっと充実できればと思います。

地域おこし協力隊 寺岡 伊代さん



娘は寝る前の絵本をととても楽しみにしています。本も人も出会いです。誰かに「あなたに出合えて良かった」と思ってもらえる人になれるよう、たくさんの本を読んで、いろんなことを感じて、心を養ってほしいです。

山崎 智久さん

絵本を通して子どもたちの感受性育成にとどまらず、子育てママたちや子どもたちのコミュニティが広がるきっかけにもなっていて素晴らしいです。虫取り教室やハロウィンイベントに参加した時の子どもたちのパワーに、こちらの方が元気をもらいました。415のわ、応援しています！



榎井小学校長
橋塚 智教さん

今日、スマホがあれば何でもできる時代となりました。しかし、スマホと心を通わせることはできません。みんなが同じ世界に浸りながらいろんなことを想像し、語り合うことのできる「絵本」こそ、今の時代に必要です。そんな「絵本」とのすてきな出会いを作ってください「415のわ」のみなさんをいつも応援しています。

「Education is nothing but a concern for love and role model」 F.Froebel

子どもは、親の背中を見て育つ！（要約）



地域おこし協力隊
王 迎歓さん

親子読書を通じて親子の緊密な関係をつなぐことの大切さを感じました。先日のイベントで皆と一緒に暑中お見舞いカードを作りました。この貴重な経験を共有してくれて、とても嬉しいです。今後も親子の関係を繋ぐような活動を応援していきます。

ことひら
まちじゅう図書館代表
嶋田 青子さん



2012年「415のわ」が誕生し、そこから派生して2017年『ことひらまちじゅう図書館』は生まれました。本には、淋しさを癒したり、愉快になったり、健康について考えたり、料理の仕方、生き方、歴史など自分を豊かにしてくれる力があります。大切な子どもたちの未来を応援する「415のわ」と共に、本と人がそばにある安心を目指して活動を続けていきたいと考えます。

名賀 八重子さん



「スイカの暑中見舞いカード作り」に、孫くらの子供と参加しました。オンラインという試みのなかでの作業でした。スイカの作品はそんなに差はないのですが、お皿の様子が個性あふれ感動しました。カードをもらった人は嬉しいでしょうね。コロナ禍の中での良い思い出になり有難うございました。

池ノ本 暢子さん



2月15日、待望の講談社おはなし隊が、象郷小学校に来て下さいました。マリンプルーのキャラバンカー（絵本およそ550冊積載）の見学と、隊長さんの絵本の読み聞かせに、すっかり童心に帰り夢のような時間を過ごせました。

415のわの皆様、素晴らしいご縁を結んで頂き、本当にありがとうございました。



絵本文庫 どり〜む (琴平町公会堂内)
琴平町 975 番地 1

毎週 日曜日 10:00~12:00

第1 水曜日 10:00~11:30

※開館日時は、変更になる場合があります。

415のわ 事務局 琴平町地域福祉ステーション内
電話 0877-75-1371
E-Mail 415nowa.ma@gmail.com